

寺田文次郎

（とらた）

薬理學者、醫學博士。

明治二十八年十月二十七日

北海道生乳

（一八九五—）。

大正十二年慶應義塾大學醫學部卒業。滿洲醫科

大學、瀋陽醫學院、日本大學各教授歴任。

著書『薬化学夜話』（改訂版・昭和十七年八月二十日敵愾書房）、『ほろこし博士隨筆』（昭和二十年七月二十日妙義社）、『男女強精の医学』（合著、昭和二十年八月十五日鱈書房『おとどろ新書』）等。

（合著、昭和二十年八月十五日鱈書房『おとどろ新書』）等。

『ほろこし博士隨筆』（昭和二十年七月二十日妙義社）、『男女強精の医学』

（合著、昭和二十年八月十五日鱈書房『おとどろ新書』）等。

『ほろこし博士隨筆』（昭和二十年七月二十日妙義社）、『男女強精の医学』

（合著、昭和二十年八月十五日鱈書房『おとどろ新書』）等。

